金武町立金武中学校 校長 平田 修 (公印省略)

学校PCR検査について(再)

平素より、本校教育活動にご理解とご協力、ご支援に感謝いたします。

沖縄県では「学校関係者における感染拡大の防止」と「早期の教育活動の再開への寄与」を 目的に、新型コロナ対策本部の中に『学校PCR支援チーム』を設置しました。

学校において 陽性者が発生した場合、迅速にPCR検査が実施出来るよう取り組みます。 本校においてもその事前準備を進めています。6月に本検査を実施するに当り、保護者の同意書の提出のご協力をいただき有り難うございます。学校PCR検査の流れ等について、再度お知らせ致しますので、ご確認の程宜しくお願いします。

記

1 検査の流れ

- (1) 学校において陽性者が発生したら、接触者リスト等を作成し、支援チームへ報告する。
- (2) 学校は、保健所の濃厚接触者認定の報告を受け、検体容器を配布・回収を行なう。
- (3) 学校は、回収した検体を検査機関に提出する。
- (4) 支援チームから結果報告の通知を受け、学校は保護者へ報告する。 ※陽性者の場合は、保健所より直接連絡があります。

2 検査の留意点について

- ◇【検査容器の配付】 ~状況を判断し、学校で生徒へ配付する。 または保護者受け取りとする。
- ◇【容器(検体)の回収】~保護者が学校へ提出する。

ドライブスルー方式(運動場を予定。当日案内します。)

- ◇【検体の回収日時】 〜学校PCR支援チームから指示されます。 日時を学校からお知らせ→指定日時に学校へ提出。 〈濃厚接触者は保護者が持参する〉
- ※当検査は、行政検査のため、受検者の費用負担はありません。
- ※学校内の接触者(生徒・職員)が対象です。家族は対象となりません。